

問1 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

問2 はかりを使ってももの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。

問3 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

問4 理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

問5 同じ種類のねんどを使って、丸い形と、細長い棒の形を作りました。体積（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。

問6 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

問7 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

問8 はかりで重さを正しくはかるために、針が目盛りの0を指すように調節するのは、いつですか。

問9 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

問10 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。

問11 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方や形を変えたとき、全体の重さはどうなりますか。

問12 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。

問13 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

問14 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

問15 2つのものの重さを直接比べるときに使う、理科の道具はどれですか。

問16 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。